



# 第22号

港北区体育指導委員  
連絡協議会広報紙

# 活き生き体指

KOHOKU

No.22

平成15年12月17日発行  
発行者  
港北区体育指導委員連絡協議会  
編集  
港北区体指協広報委員会  
事務局  
横浜市港北区大豆戸町26-1  
横浜市港北区役所地域振興課内  
☎ 045-540-2240  
FAX 045-540-2245

## ペタンク大会

新吉田地区ペタンク委員 岩間 秀次

平成15年9月7日(日)、第8回港北区ペタンク大会が樽町公園多目的広場で開催されました。

例年この時期は、残暑の厳しい中での大会となりましたが、今年の大会は、冷夏の影響からか、気温が低くスポーツをするには最高の1日、まさに「ペタンク日和」の中、各コートで熱戦が繰り広げられました。

今大会は、昨年まで大会役員が行っていた審判を各チームの代表者にまかせて、役員はコート責任者として各コートに配置しました。これは、本来ペタンクという競技が審判をつけずに行われているものであるという考えから今回行ったものです。

今年は、コート責任者として大会に参加しましたが、実際にチーム代表が審判を行っている例は少なかったように見えました。その理由として、「競技中は試合に集中したい」という声も聞かれましたが、まだまだルールが浸透していないという点もあるのではないかと感じました。しかし、競技レベルは数年前に比べ格段に上がっています。これからも大会役員のレベルアップとペタンク

自体が皆に知ってもらえるようがんばりたいと思います。



## ペタンク大会 優勝チーム

ももたろう  
百太郎 (高田地区) M.N

私たち三人は、中学校の「おやじの会」として、町内の中学生の親を中心に月1~2回ソフトボールを主にスポーツを、中学校のPTA及び地域のボランティアにも積極的に参加しています。約30名で活動し、各々の職場を離れて親睦を深めています。この「百太郎」チーム三人で、昨年の町内のペタンク大会にはじめてチームとして参加しました。そこでの成績は、ぱっとしませんでした。やり始めて間もない私たちですが三人の役割分担は、ガードする、はじく、よせるです。驚いたことに見事に今年は優勝してしまいました。自分たちもびっくりでした。町内会の優勝の勢いで夏の港北区大会にも参加しました。今年はそのなにも暑くもなく絶好の天気でした。予選、決勝トーナメントを含めて7試合を戦いぬき、64チームの頂点にたちました。どの試合もみため以上に緊迫したよい試合で、キャプテンの一投勝負や一点差ゲームまた逆転勝利もありました。これには頼れる仲間や応援している人のアドバイスもあり、集中してできました。来年も優勝して、発祥の地フランスに行つて本場のペタンクでもぜひやってみたいと思います。

## 第8回港北区ペタンク大会順位

- 優 勝…ももたろう 百太郎 (高田地区)
- 準優勝…篠原西町
- 3 位…網島ベアーズ
- 4 位…城郷A

### 樽町地区健民祭

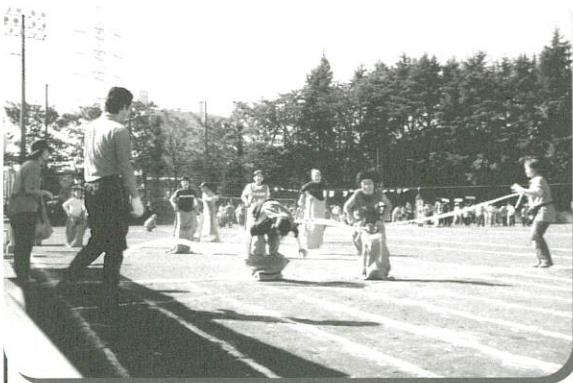
樽町地区 横溝 憲治



樽町では中学校のグラウンドをお借りして10月19日に健民祭を開催しました。今年で20回を迎え、記念として賞品をグレードアップしました。その甲斐あってか、前回より若干参加者が増えました。

競技には地区対抗競技があり、町内9地区に分かれて熱戦が繰り広げられました。玉入れや綱引きなどおなじみの競技に加え、今回は新競技としてグラウンドゴルフの用具を利用したダーツゴルフを行いました。ルールは簡単で打った球がゴールに近いほど高得点になります。各地区の応援席の前から球を打つため応援が大いに盛り上がり、若手選手にはプレッシャーになったようで精神的に安定した古株の選手が高得点を得ていました。対抗競技の最後を飾るのはリレーです。優勝地区はリレーの結果に左右される状況だったので割れんばかりの声援が送られました。リレーで1位の地区が総合優勝を勝ち取りました。

健民祭の準備・運営は多くの方にお手伝いいただきました。今年も健民祭はお手伝いの方に支えられていると実感しました。樽町体指一同、大変感謝しています。



るとともにみなさんで楽しんでいました。

今年は、阿波踊りの中に、持田港北区長がすばらしい衣装をつけられ参加していただき、いつもに増して歓声がとび盛り上がりました。そして各町対抗競技は、勝者の満面の笑み、敗者の悔し涙、応援の激励笑い、すばらしい技へのため息と、一人一人がつつい夢中にさせられてしまい、スポーツのすばらしさを満喫しました。

最後に、運営の難しさも痛感しています。

特集

# 健民祭

※今回は7地区の健民祭について御紹介します。

### 城郷地区健民祭

城郷地区 鈴木 康夫

城郷地区の第25回健民祭は、10月19日(日)に、城郷小学校で開催されました。

開催に際して、町内会役員・体指委員等を中心に、実行委員会が組織され、実施種目・運営方法・役割分担等が決定、進行は体指を中心に進める事が決まりました。

当日は、好天に恵まれ、本部役員、体指全員が早朝6時に会場の城郷小学校に集合し、グラウンド整備・ライン引、飾付等の準備作業をしました。城郷地区は、9町会に分かれており、総勢1,200人余りが参加し、9時半に開始されました。競技は、町会対抗の他、高齢者から子供まで誰でも参加できる種目もあり、盛大に行われ、特に町会対抗競争は、すこしでも上位を目指し、選手はもちろんのこと応援にも熱が入り、優勝争いも最後の地区対抗リレーまで分からない程の熱戦でした。その他の種目でも、日頃交流のない者が一緒になって競技し、応援し、地域住民の交流の場として、健民祭を皆さんが楽しんでいる事がよく分かりました。

昼の休憩時間には、アトラクションや、体指指導のもとグラウンドゴルフやペタンクに200人余りが参加し楽しんでいました。

体指の反省会で反省点を次回に生かす事としました。



### 第26回篠原地区健民祭～スポーツの秋満喫～

篠原地区 石川 修

雲ひとつないさわやかな健民祭日和になりました。予備日の開催で、10月26日(日)武相学園グラウンドにおいて、20種目の競技を行い、内12種目は各世代のみなさんが参加し、応援する競技として、内7種目は、13自治会が8チームにわかれ、各町対抗競技で優勝を目指す競技として、あと1種目は、各町自治会で阿波踊り、グラウンド一周し、アピールす

るとともにみなさんで楽しんでいました。

今年は、阿波踊りの中に、持田港北区長がすばらしい衣装をつけられ参加していただき、いつもに増して歓声

最後に、運営の難しさも痛感しています。

## 日吉地区健民祭

日吉地区 桜井 貞二郎

9月14日私たち体育指導委員は、日吉地区の地域住民の健康の保持増進や親睦を通して連携を図り児童・生徒の健全育成と非行防止の一助となることを目的とした、日吉地区健民祭の開催にあたり、競技種目5種目を一般の部と少年少女の部に分け2会場でスタートしました。

一般の部では日吉台中学校の校庭・体育館でゲートボール・ソフトボール・ソフトバレーボールを行い、少年少女の部では下田小学校の校庭・体育館でソフトボール・ミニバスケットボールを行いました。今回も昨年同様に参加チームが52チームもあり各種目の応援者の方々が多かったこと(総人数1,700名)メインイベントは一般ソフトボールの決勝戦で盛り上がり、大会は無事終了しました。



## 高田地区健民祭

高田地区 金子 正一

抜けるような青空の下、10月19日に高田中のグラウンドで健民祭が開催されました。競技種目は10種で、そのうち6種が老若男女を問わず参加できるとあって各競技ともオスナオスナの参加者の列。特に徒競走・障害物競走・買い物競走は人気の高い定番となっております。

また、地区対抗競技のドッジボールはソフトバレーのボールを使用していますが、小学生から成人までの混合チームで、真剣に当てる行くおじさん、ヒョイヒョイとそれをかわす子供、実に微笑ましく楽しい光景です。最後は30回記念のため全員がもらえる参加賞、当たりくじの図書券、そして各競技の参加賞や入賞の賞品と抱えきれないほどの品物を持って家路についておりました。



## 第11回師岡地区健民祭

師岡地区 鹿野 義雄

10月5日師岡小学校において師岡地区健民祭が行われました。4町会から成る連合町内会を主催とし体育指導部が中心となり実行委員会を8月から立上げ、各町会の事業部や運動部に役割を分担して計画を進めてきました。

当日は朝6時から天気心配をしながら9時の開会式に向け、会場作りとなりました。体指は出発、召集、決勝係の責任者となり、子供会やスポーツクラブ(ミニバス、ジュニアーズ・ソフトボール、バレー部、テニス部、剣道部)の協力を得て、18種目の全プログラムを終了することが出来ました。中でも大変だったのは召集整理で参加者の人数合わせでした。賞品の残っている分だけ人数を増やしたり、人気プログラムの人数制限に苦労しました。綱引き、玉入れ、リレーの町会対抗は大盛況でした。最後は全員参加で抽選会と閉会式があり、反省会は大いに盛り上がりました。(ビールがうまかった)

## 太尾地区健民祭

太尾地区 晝間 俊雄

10月12日(日)に開催予定であった「第33回太尾地区健民祭」は雨のため順延となり、10月19日(日)太尾小学校の校庭に1,200人の役員・観衆を集め開催されました。

朝8時30分より各町内会の入場行進、開会式に引き続き、幼児からお年寄りまで誰でもが参加できる一般競技14種目と15町・自治会を3ブロックに分けた対抗競技5種目が熱い応援のもと繰り広げられました。

応援席ではトン汁・おでん・焼き鳥・ビール等が用意されお隣さん、旧友と親交を深め盛り上がりしていました。

対抗競技はチャリンコリレー・大縄跳び・小学生対抗リレー・町会選抜リレーの競技種目と、町会役員の紹介を兼ねた「役員対抗ボナスゲーム」で得点が競われ、今年西町会が優勝を飾りました。

ご協力頂いた体指・青指・子供会そして各町会からの本部役員の方本当に御疲れ様でした。



## こども水泳教室について

綱島地区会長 酒井 勲

今年の「こども水泳教室」は指導者の要望もあって、午前中開催という、初の試みで行いました。指導範囲を小学二年生まで下げたことと、開催小学校(綱島小学校)の交通の便利さも重なって、申込者も抽選するほど増えました。しかし、今年は冷夏のため、参加者は寒さと雨との戦いになった様です。



特に前半は、午前中雨で午後晴れ、といった状態で指導者も参加者も大変だったと思います。教わる子供達は一生懸命で、唇を紫色にしながら頑張っていました。

日一日と、上手になっていくのが、プールサイドにいて分かります。今回でやむなく終了となってしまいましたが、また機会があれば再開してもよいのでは? と思います。

事務局の皆さん、体指の皆さん、講師の皆さん、御苦勞様でした。そしてありがとうございました。



## ふるさと港北ふれあいまつり

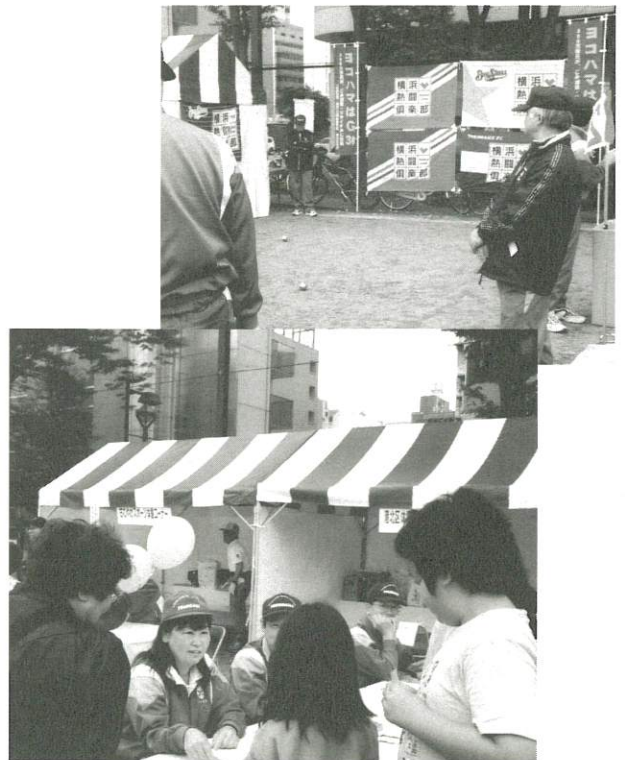
新羽地区 粕谷 進

10月25日(土)新横浜駅前公園においてふるさと港北ふれあいまつりが開催されました。体育指導委員は、グラウンドゴルフとペタンクの普及のため、会場の一角にコートを設置して体験コーナーを運営しました。

当初は会場も閑散としていたため、会場に出店されている方が訪れてプレーをしてくださいました。町会などで体験されているため、かなり達者でした。

次第に賑わいを増してくると、次から次へとプレーする方が訪れ、中には「ここはお金を取るの?」と質問する方もいらして、スタッフはそんな質問にも笑顔で答えながら、会場整理やルールの説明、パンフレットの配布と大忙しでした。若い方や親子連れの参加者も多く楽しそうにプレーされていたので、大変嬉しく思うとともに、改めてこのスポーツの楽しさを実感した次第です。

祭りの終盤は抽選会や横浜消防音楽隊ポートエンジェルズ119の演技でクライマックスを迎え、大盛況の中で幕を閉じました。



◇ 編集後記 ◇

広報委員の新人です。初めての委員会に、出席した時は、不安で胸がドキドキしていました。それも、会を重ねていくうちに緊張もとれて委員の皆様のお話の輪にも入っていくことができました。今年の大きな行事のペタンク大会、健民祭も成功のうちに無事終わりました。来年はアテネオリンピックの年です。スポーツ好きな私にとっては待ち遠しい年になります。皆様楽しく読んでいただける広報紙作りに携わっていきたくと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

新人広報委員A.F